

(講座) 臨床薬学  
(氏名) 大脇裕一

(研究室) 病院薬学  
(職名) 講師

### 【研究テーマ】

1. 医薬品の効果・副作用に関する薬剤疫学的研究
2. 医薬品の使用実態に関する医療統計学的研究
3. 医薬品の適正使用に関する研究

### 【論文発表】

#### A 英文

##### (A-a) 原著論文

1. A Hamada, J Ishii, K Doi, N Hamada, C Miyazaki, T Hamada, Y Ohwaki, M Wada, K Nakashima, Increased risk of exacerbating gastrointestinal disease among elderly patients following treatment with calcium channel blockers, *Journal of Clinical Pharmacy and Therapeutics*, **33**(6), 619-624 (2008). (IF 1.364)

#### B 邦文

##### (B-a) 原著論文

1. 中嶋幹郎, 大脇裕一, 向江俊彦, 梅野繁智, 柳原克紀, 河野茂, 冨永留美, 荒木良介, 寺菌英之, 北原隆志, 藤秀人, 佐々木均, オンチップ心筋拍動細胞ネットワークを用いた抗不整脈薬の薬物応答性の解析, *長崎医学会雑誌*, **83**(2), 59-66 (2008).

##### (B-d) 紀要

1. 大脇裕一, 薬剤疫学 [1] 薬剤疫学の概要, *長崎県薬剤師会雑誌*, **454**(3), 34-36 (2008).
2. 大脇裕一, 薬剤疫学 [2] メタアナリシス, *長崎県薬剤師会雑誌*, **455**(4), 56-58 (2008).
3. 大脇裕一, 薬剤疫学 [3] ランダム化比較試験, *長崎県薬剤師会雑誌*, **456**(5), 53-54 (2008).

### 【学会発表】

#### B 国内学会

##### (B-b) 一般講演

1. 大脇裕一、井上誠、栴島力、原武衛、伊藤潔、塚元和弘、黒田直敬、中村純三、中島憲一郎、中嶋幹郎、畑山範、長崎大学薬学部におけるOSCEトライアルの実施とその評価、日本薬学会第128年会、横浜(2008)。
2. 向江俊彦、手嶋無限、原澤仁美、嶺豊春、藤秀人、北原隆志、佐々木均、長井一浩、上平憲、大脇裕一、中嶋 幹郎、血液製剤の使用指針に基づいたアルブミン製剤長期投与例の分析、第18回日本医療薬学会年会、札幌(2008)。

3. 立石徹、梅野繁智、北村真秀子、大脇裕一、中嶋幹郎、医薬品使用時の費用負担に及ぼす使用期間の影響 ～医療用医薬品とOTC医薬品の比較～、第41回日本薬剤師会学術大会、宮崎（2008）.
4. 池田理恵、宮崎長一郎、上島泰二、大山章久、田代浩幸、竹内理恵、西村美穂、藤島さとみ、山形浩介、濱田光洋、大脇裕一、土肥正敬、神山朝光、和田光弘、中嶋幹郎、坂本省司、中島憲一郎、薬剤師-大学連携に基づく症例Webデータベース「POS World」の運用、第41回日本薬剤師会学術大会、宮崎（2008）.

#### 【過去の研究業績総計】

原著論文（欧文）	4 編	（邦文）	3 編
総説（欧文）	0 編	（邦文）	0 編
著書（欧文）	0 編	（邦文）	1 編
紀要（欧文）	0 編	（邦文）	4 編
特許	0 件		